

令和6年度 文化財防災訓練等実施状況報告

都道府県名

岡山県

行 事 名 称	安養寺消防訓練（文化財防火デー）
実施期間・日時	令和7年1月18日（土）9：30～10：15
実 施 場 所	安養寺（岡山県倉敷市浅原1573番地）
主 催 者	安養寺、倉敷消防署

■実施内容

訓練の想定

乾燥注意報及び強風注意報が発令され、火災が発生しやすい気象条件の中、安養寺西側の山林に何者かが投げ捨てたたばこの火種が枯れ草や周囲の木々に燃え移り、火災が拡大し、安養寺の文化財が保存されている成願堂への延焼の恐れがあると想定。

訓練の内容

安養寺関係者による火災発見、通報、初期消火、重要物品の搬出、消防隊への情報提供を実施。警防課によるドローン操作（要救助者搜索、延焼範囲の確認）、消防署、消防団による要救助者の救出、放水訓練を実施。

参加者及び役割分担

安養寺職員	（3名）：119番通報、初期消火、重要物品の搬出
倉敷市消防団倉敷方面隊本部及び菅生分団	（7名）：指揮命令伝達、公設消防隊との連携火災防ぎょ訓練
倉敷市消防局	（3名）：ドローン操作及び指揮命令伝達
倉敷消防署	（27名）：消防現地本部設置、指揮命令伝達、地元消防団との連携火災防ぎょ訓練、バギーによる要救助者の救出、搬送

特に工夫した点

訓練当日は、一般の参拝者に配慮し、安全管理員を要所に配置し注意喚起を実施。

ドローン隊による要救助者の搜索を行い、高度救助隊がバギーで要救助者を救出、搬送を実施。

問題点・課題

敷地の範囲が広く水利が遠方にあり、長距離をホース延長する必要があることに加え、勾配のある階段を登って行くため、ホースのずれ落ち防止措置やホース延長に時間がかかることが予想される。また、山林への延焼危険が予想されるため、林野火災対応も念頭に置き、最善の防御体勢を築く必要がある。

その他

文化財防火デーに伴う消防訓練を行うにあたり、安養寺、倉敷市消防団との顔が見える関係を築けたことが、今後の活動にも繋がっていく。倉敷市の大切な文化財を後世に残すためにも、今後も引き続き訓練を実施していく所存です。

訓練風景

集合隊形



放水訓練

